



【D-FLOT療法について】

(イミフィンジ+5-FU+レボホリナート+エルプラット+ドセタキセル)



様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

めやすの時間			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目		
薬の名前	作用																																
パロノセトロン注	吐き気止めです	15分																															
デキサート注																																	
イミフィンジ注	抗がん剤です	1時間									この週はお休みです。															この週はお休みです。							
ドセタキセル注	抗がん剤です	1時間																															
エルプラット注	抗がん剤です	2時間																															
レボホリナート注	5-FUの効果を高める薬です																																
5-FU注(持続)	抗がん剤です	24時間	→														→																



この週はお休みです。



この週はお休みです。

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
自覚症状	過敏症																													
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																												
	食欲不振・吐き気																													
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																												
	口内炎																													
	口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																													
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																														
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																												
手足のしびれ																														
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。冷たい物に触れないようにしましょう。																												
検査値	白血球減少																													
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																												
	赤血球減少(貧血)																													
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																												
血小板減少																														
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																												
肝機能低下																														
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																												

手や足のむくみ(治療回数が増えると生じることがあります。気になる症状がありましたらお知らせ下さい。)

爪の変化(爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。)

*イミフィンジについては冊子で説明いたします。



* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。

* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。

* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。

* 抗がん剤投与および投与後一定期間は適切な避妊を行ってください。

* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

広島市民病院薬剤部